# 「栃木市民憲章」制定1周年

昨年、新生栃木市が誕生して 10 周年を迎えるに当たり、市民主体の住みよい まちづくりを推進するため、まちづくりをする上での心構えや、行動指針として、 市民憲章を制定しました。この市民憲章を日々の生活の中で心に留め、皆で栃木 市をより豊かにしていきましょう。 問合先 総務課 ☎(21)2342

### 市民憲章の解説

### 前文の解説

栃木市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、風光明媚な 山々や河川など、豊かな自然に恵まれたまちです。また、明治の初めには栃木県庁 が置かれ、県名発祥の地となっており、先人が守り育ててきた歴史、文化が市内随 所に見受けられます。

わたしたちは、豊かな自然に恵まれ、歴史や文化が息づく美しいふるさとに誇りと愛 着をもち、性別、年齢、人種等にかかわらず、誰もが住みやすい、そして、犯罪や 争いごとのない、物も心も豊かな未来をつくるため、この市民憲章を定め行動します。 本文の解説

- I「あいさつ」は、出会いの始まりです。誰とでも笑顔で明るいあいさつを交わします。 また、互いに寄り添い、思いやりをもって行動します。
- I 豊かな自然と、これまで受け継がれてきた歴史や文化を伝統として大切にし、次の 世代に引き継ぎます。また、ごみのない、景観にも配慮した美しい環境をつくります。
- Ⅰ 安全で安心な生活を送ることができるよう、交通安全や防災を心がけます。また、 生活のあらゆる場面で互いに助け合います。
- Ⅰ いきいきと自分らしく生きるために、健やかな心と体をつくります。 また、「 職場」「 家 庭」「地域」などにおいて、誰もが生きがいをもって働きます。
- Ⅰ 様々な分野に興味をもち、生涯を通じて多くのことを学びます。また、市政への参 画や市民活動、地域活動などを進んで行います。

## 栃木市民憲章

栃木市は、豊かな自然に恵まれ、栃木県名発祥の地として、 歴史と文化が息づくまちです。

わたしたちは、この美しいふるさとに誇りと愛着をもち、 誰もが住みよい平和で豊かな未来をつくるため、この憲章 を定め行動します。

- 笑顔であいさつを交わし、相手を思いやります
- 自然と伝統を大切にし、美しい環境をつくります
- 交通安全や防災を心がけ、互いに助け合います
- 健やかなからだをつくり、生きがいをもって働きます
- 広い視野で多くを学び、まちづくりに参加します

え去ってい

な

令和2年10月10日

栃木県栃木市

その のたわ

兄

か



戦争体験を聞く会

戦争体験を風化させることなく、

役所本庁舎4階において、 する展示を行いました。 8月1日から2日までの期間、 平和に関

丸木位里・丸木俊夫妻の手による

ジに全編を掲載しています。 これらの文集は栃木市ホー



ぜひご



に、一人一羽鶴を折っていただきま

染拡大の影響で中止となりました。 生派遣」は、新型コロナウイルス感

本市の平和への想いをつなぐた 市内公立中学校14校の全生徒

わせて、5束の千羽鶴を、広島市の ぎ平和展で折っていただいた鶴と合

昨年度の戦争体験を聞く会やとち

「原爆の子の像」に奉納しました。

総務課 212342

後70年戦争体験文集」(平成27年発

29日には

行)から、『東京大空襲体験記』など、

3編をご紹介しました。

目のごはん』『空襲で逝った8歳の

文集」(平成17年発行)から、

『三杯

伝えたいこと』戦争体験記・平和作

7月27日には、「『忘れないこと・

FMくらら857の番組にて、

を展示しました。

を聞く会」を開催しました。 後世に伝えていくため、

今回は、

員が戦争体験談を朗読しました。

この貴重な体験は 永久に語り継がなければならないと

|年戦争体験文集| 伊藤稔氏『東京大空襲体験記』より

争

は天災ではなく 人災である。

「原爆の子の像」へ千羽鶴奉納 今年度の「広島平和記念式典中学

内山謙治氏

丸木美術館所蔵)の複製画を 下後の惨状を収めた写真パネ 戦時中に使用されていた軍服等の現 原爆の図『第3部 広島・長崎への 水 原子 はじめ、 小ルなど 爆弾投 | 爆の図

「忘れないこと・伝えたいこと」 した多量の が着 用 血のりを、 てい か な遺品 た革製の 今もなお私 『空襲で逝った18歳の兄を想う』 激しく嗚咽しながら洗 が生 ま ル の脳裏 れ が あ か った。 より

る機会を設けるため、今年も各種啓発事業を実施しました。や核兵器のおそろしさを伝えるとともに、命の尊さや平和に栃木市では、栃木市非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、戦い 戦争の で考え